

第 1 期中期目標に係る 事業報告書

自 平成 22 年 10 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター

目 次

第 1	中期目標の期間	1
第 2	住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	2
第 3	業務運営の改善及び効率化に関する事項	5
第 4	財務内容の改善に関する事項	6
第 5	その他業務運営に関する重要事項	7
第 6	決算、収支実績及び資金実績	9
第 7	その他業務運営に関する重要事項	12

第 1 中期目標の期間

平成 22 年 10 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの 3 年 6 か月間を第 1 期中期計画期間とした。

第 2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

1. メディカルセンターの医療機能

- ・救命救急センターを併設し、救急医療（一次・二次・三次）・急性期医療を核とした医療の提供が行える地域の中核病院として平成 26 年 4 月 1 日に開院した。

診療科 16 科

内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科、救急科

病床数 146 床

- ・千葉大学医学部・同附属病院との密接な連携を構築し、診療部門ごとのヒアリングを実施してメディカルセンターの設計と建設を行うとともに、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターのシステムを介して医師（特任教員）を確保する体制を構築した。
- ・4 疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）4 事業（救急医療・災害医療・周産期医療・小児医療）にも対応した医療機能を有する設備整備をした。
- ・脳卒中、急性心筋梗塞に対応できる救急医療体制を整え救命救急センターの指定を受けた。

（指定日 平成 26 年 4 月 1 日）

- ・地域災害拠点病院及びDMA T 指定医療機関の指定を受けた。

（指定日 平成 26 年 4 月 1 日）

2. メディカルセンターの施設整備

- (1) 千葉県東金市丘山台三丁目 6 番 1、6 番 2、7 番 2、7 番 3（7 番 1 の一部）を取得した。

取得日 平成 23 年 3 月 29 日

- (2) 病院本棟及び医師看護師宿舎、保育所、ドクターヘリ・ヘリポート等の建設工事を実施した。

竣工引渡 平成 26 年 1 月 31 日

- (3) 障害者団体と意見交換会を実施し、ユニバーサルデザインを導入した設備設計とした。

相手方 東金市障害者福祉団体連絡協議会

意見交換会 平成 23 年 8 月 11 日

平成 24 年 9 月 26 日

平成 25 年 12 月 25 日 ほか

- (4) 病院本棟及び防災エネルギー棟

- ・将来の医療環境や技術の進展に伴う各種変化を考慮して作成した実施設計に基づき整備
- ・病院本棟 免震構造採用
- ・防災倉庫を併設
- ・病床数 314 床 一般病床 294 床
救命救急センターICU10 床・HCU10 床
- ・手術室 6 室（うち 1 室はハイブリッド手術室）
ほかに 1 階に救急処置手術室、2 階外来に小手術室を整備
- ・入院病棟 3 階 1 看護単位 42 床
4～6 階 2 看護単位 84 床
- ・講堂 200 人収容、ほか会議室を設置
- ・研修室 入院病棟 1 フロアあたり 2 室設置（1 看護単位 1 室程度）
- ・救命救急センターと中央診療部門（手術部門、放射線部門等）を 1 階に近接して配置し、救急診療に際しエレベーターによる上下方向の患者移動が不要となる動線を確保
- ・前面道路からの動線は外来者動線、救急動線、サービス動線を分離して整備
- ・外来部門にブロック受付を導入

(5) 医師看護師宿舎

- ・ワンルーム方式 45 戸をすべて同様の設備として、敷地内北西側に整備
- 2 階建 18 戸
- 3 階建 27 戸

(6) 保育所

- ・収容児数 20 人対応保育所を敷地内北西側に整備
- ・体調不良児室を設置した。
- ・設計・建設にあたっては他施設の保育士より意見を取り入れて整備

(7) ドクターヘリ・ヘリポート

- ・敷地内南西側に地上型を整備し、病院本棟との専用動線を確保
- ・地域住民に影響の少ない進入路設定と航空法に適合した整備を行いドクターヘリ運航者が飛行場外離着陸場の許可を取得
- ・人員及び機体の安全を確保した外構整備

(8) 土地利用その他

- ・造成にあたっては敷地のレベル差を有効に活用し、地階レベルを職員・サービスゾーン、1 階レベルを患者・利用者ゾーンとして明快に分離して駐車場等の整備
- ・駐車場 746 台
- ・上下水道、都市ガス、電力、情報回線等既存インフラを活用
- ・ロータリー、タクシープールの設計整備にあたっては、バス事業者及びタクシー事業者と意見交換し、乗り入れに対応した整備
- 平成 23 年 5 月 18 日 東金タクシー組合意見交換会
- 平成 23 年 5 月 23 日 バス事業者意見交換会

平成 25 年 9 月 18 日 バス事業者意見交換会

平成 25 年 10 月 21 日 東金タクシー組合意見交換会 ほか

- ・バス停 2 基、バス待機所、福祉車両優先車寄せ設置

3. メディカルセンターの設備整備

(1) 病院本棟の設備整備は中期計画に基づき実施した。

- ・諸室の機能、役割に対応して空気清浄度を確保した。

手術部門 手術室の役割に応じてクラス 100～クラス 10 万の清浄度を確保

ICU 感染症に対応した陰陽圧切替可能な個室設置

結核モデル病床 陰圧かつ独立した換気設備をもつ個室を病棟に整備

- ・電力引き込みについては停電を想定し 2 回線受電

常用電源 滝台変電所

予備電源 大網変電所

- ・非常用発電機の設置及び重油の備蓄
- ・無停電電源設備（UPS）の設置
- ・都市ガス方式の空調機器 1 台を重油切替型として設置
- ・臨床療育センターや病棟研修室に什器や情報環境を整備
- ・災害その他緊急時用の臨時ベッド運用を想定し、講堂、会議室、センタープラザ等に酸素と吸引アウトレットを整備
- ・地域災害拠点病院として必要なライフライン資源を備蓄
- ・イニシャルコスト、ランニングコストを検討し空調ポンプ、外気調和機等について省エネルギー設備を導入

(2) 放射線関連医療機器は開設時に以下の機器を導入

- | | |
|----------------------------|-----|
| ・ X 線一般撮影装置 | 2 台 |
| ・ X 線 T V 装置 | 1 台 |
| ・ バイプレーン X 線血管造影装置 | 1 台 |
| ・ ハイブリッド手術室対応血管造影装置 | 1 台 |
| ・ I V R - C T 装置（アンギオ C T） | 1 台 |
| ・ X 線 C T 装置 320 列 | 1 台 |
| ・ M R I （1.5 T） | 1 台 |
| ・ ポータブル X 線撮影装置 | 2 台 |
| ・ ハイブリッド手術室対応血管造影装置 | 1 台 |
| ・ D R 画像処理システム | 1 式 |
| ・ 3 D 画像処理システム | 1 式 |

(3) 医師看護師宿舎はワンルーム方式とし、45 戸すべて同様の設備

(4) 保育所に体調不良児室を設置

4. メディカルセンターの人材確保

(1) 人材の確保

- | | | |
|------|-----------|-----|
| ・ 医師 | 30 人（常勤医） | |
| 内訳 | センター長 | 1 人 |

- 部長 8 人
 - 副部長 5 人
 - 医長 13 人
 - 医員 3 人
- ・看護師 130 人
- ・コメディカル職員(看護師除く)及び事務職員 55 人

内訳	薬剤師	8 人
	臨床検査技師	11 人
	放射技師	10 人
	管理栄養士	2 人
	臨床工学技士	3 人
	理学療法士	3 人
	作業療法士	1 人
	医療ソーシャルワーカー	1 人
	事務職	14 人

- ・医師に関しては千葉大学医学部・同附属病院と「国立大学法人千葉大学と地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターとの千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターに関する協定」を平成 23 年 3 月 30 日に締結し、臨床教育センターのシステムを介して医師等（特任教員）の確保体制を構築した。
- ・看護師に関しては看護部長を中心に募集体制を整え、看護師養成施設等への訪問就職説明会等を実施し人材確保の基盤を整えた。

看護師養成施設訪問数(単位：件)

	H23	H24	H25
訪問施設数	83	63	60

- ・平成 23 年度より看護師養成機関学生の奨学金制度を設立して以下のとおり給付した。

奨学金受給者数(単位：人)

	H23	H24	H25
H24.4 採用予定	1		
H25.4 採用予定	3	4	
H26.4 採用予定	4	7	12
H27.4 採用予定		6	10
H28.4 採用予定		8	8
合計	8	25	30
計画	15	15	30

- ・(参考) 東金市看護師養成奨学資金貸付条例による奨学金制度が制定され下記のとおり給付があった。(上記とは別の東金市と九十九里町による城西国際大学看護学部学生を対象とした奨学金制度)

奨学金受給者数(単位：人)

	H24	H25
H28.4 採用予定	15	15
H29.4 採用予定		15
合計	15	30
計画	15	30

(2) 開院に向けた他院における教育研修体制の整備、運用

開院に向けて看護師研修を千葉大学医学部附属病院、千葉県立病院で実施した。

看護師研修医療機関(単位：人)

	H24	H25
千葉大学医学部附属病院	3	10
千葉県がんセンター		3
千葉県救急医療センター		2
千葉県こども病院		1
千葉県循環器病センター		4
千葉県立東金病院		3

5. 医師会や地域の医療機関等との連携

- ・平成 23 年度より山武郡市医師会、千葉県医師会、日本医師会また地域医療の協議組織である山武地域医療協議会に加入した。
- ・メディカルセンター医師が県立東金病院にて診療参加し、医療機能の役割分担を進めるとともに引継ぎを行った。
診療参加 34 回 医師 3 名
引継協議 平成 26 年 3 月 7 日
- ・山武長生夷隅医師会医師や消防・行政機関等に対し、メディカルセンターの役割や機能に対する講演や意見交換を行った。
山武郡市医師会主催 平成 25 年 11 月 12 日
茂原市長生郡医師会主催 平成 25 年 7 月 31 日
山武広域行政組合主催 平成 25 年 11 月 6 日
- ・地域医療連携室準備担当者である医療ソーシャルワーカーが地域医療機関を訪問し、医療状況の把握と医療連携の取り組みを進めた。
訪問施設数 42 施設
- ・メディカルセンターと地域の医療機関等との医療連携を円滑に進めるため、「山武長生夷隅保健医療圏における地域医療連携会議」に出席し、意見交換を行った。
- ・「二次救急医療輪番制検討協議会」に参加し、平成 26 年度からの二次救急輪番の参加を決定した。

第 3 業務運営の改善及び効率化に関する事項

1. 効率的で財政上も健全な運営方法の確立

- ・平成 22 年度に策定した IT 整備計画に基づき、プロポーザルにより、総合的な IT 部門システムを確立した。
- ・医療機器等の整備にあわせ部門システムとの連携を図った。
 - 電子カルテ等情報システム導入業務 富士通(株)千葉支社
 - ネットワークシステム構築業務 ネットワンシステムズ(株)
 - 財務会計システム導入 ぎょうせい(株)
- ・電子ジャーナルについては、千葉大学附属図書館と連携し、千葉大学医学部と同様の環境を整えた。
- ・政令 8 業務を含む各種外部委託については順次選定業者をプロポーザル等により選定し開院時に支障のないよう計画的に委託契約を締結し開院に備えた。
 - 外注検査（検体検査）業務 (株)エスアールエル
 - 外注検査（微生物学的検査・病理学的検査）業務 (株)サンリツ
 - 物流管理業務等運營業務 アルフレッサメディカルサービス(株)
 - 患者給食及び職員食堂業務 (株) ティエフケー
 - リネン管理等運營業務 ワタキューセイモア(株)
 - 清掃・警備・施設維持管理業務 (株)ダイケングループ
 - 一般廃棄物収集運搬処分業務 (株)中村総業
 - 産業廃棄物収集運搬処分業務 三友プラントサービス(株)
 - 医事等業務 (株)ソラスト
 - 保育所運營業務 (株)サクセスアカデミー
 - 売店等運營業務 (株)光洋

2. 魅力ある人事・給与制度の確立

- ・平成 22 年度に策定した人事労務制度基本設計書に基づき給与制度等を整えた。
- ・新卒者やマネジメント層の給与を手厚くし、雇用の確保を図りつつ業績に貢献した者が報われる報酬制度とした。
- ・在職中の貢献度を反映しやすくするため、退職金の算定方法にポイント制度を取り入れた。
- ・勤務評価制度については開院後段階的に導入することとした。
- ・人員配置については、資格、経験や年齢を踏まえたものとした。

3. 会計制度の整備と運用

- ・地方独立行政法人としての予算執行の弾力性を生かし複数年契約や科目間流用に対応した財務会計制度を整えた。

第 4 財務内容の改善に関する事項

1. 健全な経営基盤の確立

(1) 権限と責任の所在を明確にした組織の確立

病院開設後の組織規程や職員採用計画を策定した。

(2) 経営情報システムの構築

平成 22 年度に策定した IT 整備計画に基づき、プロポーザルにより、総合的な IT

システムを確立した。また、医療機器等の整備にあわせ部門システムとの連携を図った。

- 電子カルテ等情報システム導入業務 富士通㈱千葉支社
- ネットワークシステム構築業務 ネットワンシステムズ㈱
- 財務会計システム導入 ぎょうせい㈱ (再掲)

2. 支出の適正化

(1) 建築関連

- ・機能や効率性を考慮して設計建築を行うとともに工事費抑制のための設計見直しを随時実施して建設工事を行った。

274 千円／㎡

(参考) 公立病院ガイドライン 水準整備費 250 千円／㎡～300 千円／㎡

(2) 人件費関連

- ・平成 22 年度に策定した人事労務制度基本設計書に基づき給与制度等を整えた。
- ・新卒者やマネジメント層の給与を手厚くし、雇用の確保を図りつつ業績に貢献した者が報われる報酬制度とした。
- ・在職中の貢献度を反映しやすくするため、退職金の算定方法にポイント制度を取り入れた。
- ・勤務評価制度については開院後段階的に導入することとした。 (再掲)

第 5 その他業務運営に関する重要事項

1. 実施スケジュールの確立

スケジュールどおり進捗した。

項目	H22	H23	H24	H25
管理運営体制	人事組織制度、財務制度の確立	事業執行体制の拡充強化	事業執行体制の拡充強化	事業執行体制の拡充強化
施設建築関係等	用地取得実施設計	実施設計・建築工事	建築工事	建築工事 主要医療機器設置 物品調達
医師確保	臨床教育センターに関する基本合意	主要スタッフの確保準備	主要スタッフの確保	主要スタッフの確保 実地研修研修派遣
看護師等のコメディカルの確保	看護師募集の手法、スケジュール確立 薬剤師、臨床検査技師等の募集手法の検討	幹部スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動	主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動	主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動 実地研修研修派遣

2. 財政負担の原則

東金市及び九十九里町からの負担金、貸付金及び千葉県からの補助金を財源として、施設設備を行った。

施設及び設備の内容	支出額
病院施設、医療機器等の整備	総 額 13,786 百万円

3. 地域に対する広報等

- ・ 建設工事進捗状況、看護師の公募、診療情報等について、広報紙「医療センターNEWS」、ホームページ、市町広報に掲載して広報を行った。
- ・ 中期目標・中期計画、年度計画、理事会議事録、財務諸表等についてホームページに掲載して情報提供を行った。(評価委員会評価結果等については東金市ホームページに掲載)

医療センターNEWS 発行・HP アクセス数(単位：回)

	H22	H23	H24	H25
医療センター NEWS 発行	3	1	3	1
ホームページアクセス数	-	38,000	58,300	102,368

- ・ 建設工事説明会を開催し工事協力依頼をするとともにメディカルセンターの役割に対する理解を得た。

平成 24 年 6 月 13 日 千葉東テクノグリーンパーク連絡協議会

平成 24 年 6 月 13 日 丘山地区

平成 24 年 6 月 30 日 季美の森地区（東金市・大網白里市）

- ・ 開院前に内覧会を実施し、医療機能や施設設備に対する理解を得た。

平成 26 年 3 月 29 日 来場者 1,660 人

内訳

招待者 160 人

東金市民 740 人

九十九里町 110 人

大網白里市 400 人

ほか 250 人

第6 決算、収支実績、資金実績

1 決算（平成22年度～平成25年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
収入	
営業収益	1,296
医業収益	-
運営費負担金収益	1,073
補助金等収益	223
資産見返運営費負担金戻入	0
営業外収益	97
運営費負担金収益	96
雑益	1
資本収入	12,583
出資金収入	95
運営費負担金収入	141
補助金収入	2,326
長期借入金	10,021
その他の収入	-
計	13,976
支出	-
営業費用	1,108
医業費用	-
一般管理費	1,108
給与費	777
委託費	105
経費	226
雑支出	-
減価償却費	0
営業外費用	96
支払利息	96
資本支出	12,546
建設改良費	12,488
長期貸付金	59
その他の支出	35
計	13,786

表示単位未満の数値があるため合計は一致しない場合あり

2 収支実績（平成 22 年度～平成 25 年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
収入の部	1,385
営業収益	1,288
医業収益	－
運営費負担金収益	1,065
補助金等収益	223
資産見返運営費負担金戻入	0
営業外収益	97
運営費負担金収益	96
雑益	1
財務収益	0
臨時利益	－
支出の部	1,204
営業費用	1,108
医業費用	－
一般管理費	1,108
給与費	777
委託費	105
経費	226
雑支出	－
減価償却費	0
営業外費用	96
支払利息	96
臨時損失	－
純利益	181

表示単位未満の数値があるため合計は一致しない場合あり

3 資金実績（平成 22 年度～平成 25 年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
資金収入	13,791
業務活動による収入	1,340
運営費負担金による収入	1,209
補助金等収入	129
その他業務活動による収入	2
投資活動による収入	2,420
運営費負担金による収入	120
その他投資活動による収入	2,299
財務活動による収入	10,031
出資金による収入	10
長期借入による収入	10,021
補助金による収入	-
資金支出	11,824
業務活動による支出	1,027
給与費支出	756
委託費支出	56
経費支出	120
支払利息支出	96
投資活動による支出	10,797
有形固定資産(土地)取得による支出	906
有形固定資産(建設仮)取得による支出	9,832
投資資産の取得による支出	59
財務活動による支出	-
長期借入金返済による支出	-
次期目標期間への繰越金	1,968

表示単位未満の数値があるため合計は一致しない場合あり

第7 その他業務運営に関する重要事項（平成22年度～平成25年度）

施設および設備に関する実績（全体事業費）

（単位：百万円）

費用区分	金額	財源内訳			備考
		一般財源	病院事業債	補助金	
土地購入費	906	0	906	-	
調査・測量費	5	5	-	-	
建築費	病院建築費				88.6㎡/床、274千円/㎡
	医師・看護師宿舎建築費				医師・看護師用45戸
	保育所建築費				20人定員 軽量S造 平屋建
	防災倉庫エネルギー棟建築費				RC造 平屋建
	外構工事費	8,501	50	7,048	舗装等
	工事雑費（別途工事等）	13	9	4	電気・ガス引込工事、引渡後工事
	小計	8,514	59	7,051	1,404
設計・監理費	289	81	208	-	
設備整備費	医療機器	2,565	2	1,856	707
	備品類	211	1	-	210
	小計	2,775	2	1,856	917
その他	移転費	-	-	-	
	開院前人件費	777	555	-	223
	開設準備費	420	415	-	6 経費、医薬品、診療材料費、奨学金
	諸税	4	4	-	-
	支払利息	96	96	-	- 開院前起債償還（利息分）
	減価償却	0	0	-	-
	小計	1,298	1,069	-	229
合 計	13,786	1,216	10,021	2,549	

表示単位未満の数値があるため合計は一致しない場合あり

施設および設備に関する実績（年度別）

単位:百万円

項 目		金額	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
土地購入費		906	906	-	-	-
調査・測量費		5	5	-	-	-
建 築 費	病院建築費					
	医師・看護師宿舍建築費					
	保育所建築費					
	防災倉庫エネルギー棟建築費					
	外構工事費	8,501	-	-	1,705	6,796
	工事雑費(別途工事等)	13	-	-	-	13
小計		8,514	-	-	1,705	6,809
設計・監理費		289	81	139	35	34
設 備 整 備 費	医療機器	2,565	-	-	-	2,565
	備品類	211	-	-	1	210
	小計	2,775	-	-	1	2,775
そ の 他	移転費	-	-	-	-	-
	開設前人件費	777	29	125	166	457
	開設準備費	420	13	32	65	311
	諸税	4	-	4	0	0
	支払利息	96	-	17	20	59
	減価償却費	0	-	-	0	0
	小計	1,298	42	178	251	827
合 計		13,786	1,032	317	1,992	10,445
財 源 内 訳	補助金	2,549	-	-	270	2,279
	病院事業債	10,021	906	139	1,499	7,478
	一般財源	1,405	139	186	225	856
	資産見返運営費負担金戻入	0	-	-	0	0
	雑益	1	0	0	0	1
合 計		13,976	1,044	325	1,994	10,613

表示単位未満の数値があるため合計は一致しない場合あり